

みらい



青梅市青少年委員協議会

会長 水村 一好

以前出席した、中村学園大学占部(うらべ)教授の講演会でのお話を紹介します。

今から百年程前、独立したポーランドとロシアの間に戦争が始まり、過去に独立を目指して反乱を企て、シベリアに抑留されていた十数万人のポーランド人は、飢餓と疫病の中、特に親を失った子ども達は悲惨な状態に置かれていました。せめてこの子ども達だけでも生かして祖国に送り届けたいとして、ウラジオストクの「ポーランド救済委員会」は日本政府に対して、シベリア孤児の救済の援助を懇請しました。この嘆願は、外務省を通じて日本赤十字社にもたらされ、わずか一七日後には孤児救済が決定しました。まだ外交官の交換もしていないことを思えば、驚くべき即断でありました。それから、約二年間に七六五名の孤児を救出し、日本国民からの寄付金や日赤の手厚い保護を受け、回復した子供たちは、日本船によりポーランドに送り届けられました。のちに届いた礼状では「ポーランド国民もまた高貴な国民であるが故に、我々は何時までも恩を忘れない国民であることを日本人に告げたい。日本人がポーランドの児童のために尽くしてくれたことは、世界でも広く知られている。ここに、ポーランド国民は日本に対し、最も深い尊敬、最も深い感恩、最も温かき友情・愛情を持っていることをお伝えしたい。」と述べています。

ほかに、第二次世界大戦時、外交官の杉原千畝は、六千名にのぼるポーランドのユダヤ人に対してビザを発行し、ナチスより救っています。また、百二十年前のトルコのエトゥールル号が遭難した際、地元民の献身的な救助活動により、いまだにトルコ国民から親日感情を持たれています。

当時の日本は非常に貧しかった時代です、でも日本人の心は世界に誇れる豊かな温かいものでした。この時代の日本人のように、子ども達が豊かで温かい心を持てる様な活動ができればと思っています。

★活動の紹介★

ます釣りにチャレンジ！2013 5月12日（日）

ます釣り日和の五月晴れ！「おはようございます！」元気な声で市内の小学生30名が、ます釣りにチャレンジに参加しました。はじめに、命の大切さと自然環境、カッターの使い方について話を聞きチャレンジスタート！カッターで慎重に竹串を作りました。



そして成木川でますを釣り上げると、ピチピチ動く魚を触れない子もいましたが、協力して上手にさばくことが出来ました。

少し上流での水生生物の観察では、そっと石を動かしてさむ蟹や小魚などを見つけ、観察しました。

お昼には、炭火でこんがり焼けた塩焼きを「おいしい！」と子ども達は残さずきれいに食べていました。自分でやってみなくちゃ分からない！青梅の自然の中で仲間と共に楽しく活動が出来ました。



長淵ジュニアリーダー講習会 7月6日（土）



長淵市民センター恒例のジュニアリーダー講習会が、二小・友田小の5・6年生41名の参加で開催されました。

今年もメイン行事は、班対抗のオリエンテーリングです。今年のコースは「釜の淵公園コース」で、地図を見ながら3つのチェックポイントを回り、秘密の目標タイムをめざし市民センターにゴールします。途中、コースに関する問題を解きながら、釜の淵公園内では五感を使ったクイズなどを行います。元気よく出発した6つの班は、蒸し暑さにも負けず約2時間半のコースを全員無事ゴールしました。

閉講式では、自分達の班の成績に一喜一憂する子ども達の姿がとてもいきいきとしているように感じました。「また来年も来たい」と言う子どもの言葉に、「また来年も頑張ろう」と思う一日でした。



東青梅ジュニアリーダー講習会 5月19日（日）

今年も四小と吹上小の児童と保護者を対象に、「ボール流し・爆弾処理班・島わたり・ペットボトルボリング・カード絵合わせ」等の競技を行う中で、協調性および創造性を養ってほしいと願い開催しました。



参加した小学生39名と保護者19名は4チームに分かれ、各競技にチャレンジ！ また、昼休みには全員による大縄跳びにも挑戦しました。

どの競技も悪戦苦闘する中、チームワークと想像力を集結して、意外な作戦が出されるなど、スタッフの思惑通りの楽しい1日となりました。

このチームワークの大切さを、今後の子供会活動等にも活かしてほしいと願っています。



小菅木・成木ジュニアキャンプ 7月27日（土）～28日（日）

今年は、天候の関係で会場を風の子・太陽の子広場から成木市民センターに変更して実施し、七小と成木小の4～6年生、39名がキャンプ教室に参加しました。



閉講式後は予定を変更してグリーンアドベンチャーで周辺の植物・畑の作物を観察し、体育館内にテントを設営しました。

夕方から自分たちで、飯ごう炊さんとカレー作りを楽しみ、みんなで夕食を味わいました。

夜は、予報通り猛烈な雨でキャンプファイヤーは中止になりましたが、体育館内でのイベントで楽しみました。就寝時間を過ぎて子ども達の声と足音が聞こえていました。

翌日の閉講式では、各班の写真付きの修了証が渡され、子ども達は楽しい思い出ができたことでしょう。



～～青少年委員はこんな活動をしています～～

青梅市青少年委員は各小学校区に各1名選出された委員16名で活動をしています。

年間の活動予定（平成25年度）

- ・ます釣りにチャレンジ（自主事業）
- ・集まれおうめっ子（自主事業）
- ・各市民センターのジュニアリーダー講習会指導
- ・成人式への協力
- ・各市民センターのジュニアキャンプ指導

その他、子ども会活動・PTA活動・各市民センターのお手伝いもしていますので、気軽に声をかけてください。

～～新しい仲間を紹介します～～

任期満了等に伴う委員の交替により、5月1日から4人の新しい委員が活動しています。よろしくお願ひします。

- ・まずは「やって、なんぼ」行動力、情熱は大事です。加えて知識・技能そして状況判断のクレバーな展開、が難しいんですよ。（霞台小・高野）
- ・子ども達の笑顔を沢山見られる様に、活動していきたいと思ひます。
(友田小・奈良野)
- ・期待と不安でいっぱいですが、子どもと一緒にたくさんの事を学びたいと思ひます。（藤橋小・佐藤）
- ・子ども達と共に感じ・学び合えればいいなあと思ひています。よろしくお願ひします。（五小・菅）

青梅市青少年委員名簿

氏名	担当小学校・市民センター	氏名	担当小学校・市民センター
吉永尚生	一小・青梅市民センター	久保一利	河辺小・河辺市民センター
吉原人志	二小・長淵市民センター	吉野康一	新町小・新町市民センター
本橋利晃	三小・大門市民センター	高野一樹	霞台小・大門・新町市民センター
平原直	四小・東青梅市民センター	奈良野佳世子	友田小・長淵市民センター
菅尚美	五小・梅郷市民センター	潮田茂男	今井小・今井市民センター
柳澤裕之	六小・沢井市民センター	加藤孝枝	若草小・河辺市民センター
水村一好	七小・小曾木市民センター	佐藤直美	藤橋小・今井市民センター
川口寛	成木小・成木市民センター	浜中成実	吹上小・東青梅市民センター

編集 青梅市青少年委員協議会
発行 青梅市教育委員会社会教育課
青梅市東青梅1-11-1
Tel 0428-22-1111

平成25年度前期の活動事例の紹介です。
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1
青梅市教育委員会社会教育課「青少年委員担当」まで